

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	901	商工業振興経費	会計	01	一般会計	
基本 施策	45	住む人にとって魅力ある商店・商店街をつくる	款	07	商工費	
			項	01	商工費	
施策	4	住みよいまちの実現と意欲の高揚	目	02	商工振興費	
			細目	101	商工業振興経費	
			細々目	01	商工業振興経費	
基本計画該当頁			167		行革大綱の重点事項番号	
担当部課	コード	703500	評価者氏名	澤井成之	連絡先	47 - 1157 (内線)
	名称	大山田支所産業建設課				

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
伊賀市商工会 大山田企業振興協議会 (※対象件数)	大山田産業振興センターが維持される。 大山田地内における企業間の連絡調整が図れる。
根拠法令・要綱等	支所関係補助金等交付要綱
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
事業内容	状況変化等
公共性のある、産業振興センター運営及び償還金を助成また、大山田企業振興協議会の運営助成をおこなった。 大山田産業振興センター運営助成金 ・伊賀市商工会 4,500,000円 高度化資金償還助成金 ・伊賀市商工会 7,450,000円 大山田企業振興協議会助成金 ・大山田企業振興協議会 90,000円	振興センター2階 どんぐりホール等は公益性のある、貸館業務を実施しており、そのためセンター運営助成金は今後も削減は困難である。なお、貸館による使用料収入の増額を要望している。 高度化資金償還助成金は平成25年度で終了

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	
運営体制	
1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
振興センター運営委員会開催数	回	目標 5 実績 8	目標 5 実績 6	5	5
どんぐりホール開館日数	人	目標 335 実績 335	目標 335 実績 335	335	335
大山田企業振興会研修会開催数	千円	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	—	—

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
どんぐりホール利用者数	利用頻度(人数)	人	目標 8,000 実績 8,840	目標 9000 実績 7,460	9000	9000
どんぐりホール利用日数	利用頻度(日数)	日	目標 200 実績 214	目標 200 実績 181	200	200

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	他の支所管内にある文化ホールの機能を産業振興センターに求めており、運営助成及び高度化資金償還助成は、公益性のあるコミュニティ施設(2階部分)に係るものである。施設(2階部分)への集客は、直接、1階商業施設の集客にもつながることから、本地域の商工業振興になる。企業振興会への助成は活動内容に応じた見直しが必要。また、大山田地域限定でなく伊賀市商工会として考える必要がある。
有効性	3	運営助成等を行うことで施設が維持されている。
達成度	3	産業振興センター運営助成及び高度化資金償還助成:当初計画の80%を超えた利用をしている。 企業振興会助成:事業計画どおり研修会が開催されていることにより達成している。
効率性	3	産業振興センター運営助成及び高度化資金償還助成:平成19年度よりどんぐりホール減免団体の見直しをさせ有料化を図った。企業振興会助成:大山田地域限定の助成金としては平成20年度より廃止する。現在、他の支所管内で同様の組織はなく、今後、必要であれば伊賀市の組織として集約し、支援方法も検討する。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	産業振興センター運営助成及び高度化資金償還助成:公益性のあるコミュニティ施設であるどんぐりホールの有効な活用を図るよう運営委員会等を通じて指導、助言していく。また、平成19年度より減免団体の見直しをさせ、一部団体の有料化を図った。しかし、利用者数が微減で助成金を見直すまでの収入増加にはつながっていない。企業振興会助成:平成19年度までは助成する。以後の支援については組織のあり方と共に支援方法を検討する。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	
委託	↔	産業振興センター運営助成金	4,500	(千円) 4,500	産業振興センター運営助成金	4,500	(千円) 4,500	産業振興センター運営助成金	4,500	(千円) 4,500	産業振興センター運営助成金	4,500	(千円) 4,500	産業振興センター運営助成金	4,500	(千円) 4,500	産業振興センター運営助成金	4,500	(千円) 4,500	
																				高度化資金償還助成金
工事	↔	大山田企業振興協議会助成金	100	(千円) 90	大山田企業振興協議会助成金	90	(千円) 90	大山田企業振興協議会助成金	90	(千円) 90	大山田企業振興協議会助成金	90	(千円) 90	大山田企業振興協議会助成金	90	(千円) 90	大山田企業振興協議会助成金	90	(千円) 90	
																				事業費計(A)
進捗率(%)																				
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人 1,152	人件費(B)	0.2	人 1,296	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	
フルコスト (A)+(B)				13,202			13,336			13,390			13,390			13,390			13,390	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	12,050	12,040	11,950	11,950	11,950	11,950
Aの財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	12,050	12,040	11,950	11,950	11,950	11,950
計	12,050	12,040	11,950	11,950	11,950	11,950
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					